業務名（業務コード）			積付結果訂正（ＵＬＤ単位）（ＵＬＵ０１）																					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件															コード	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			M																
2		ＵＬＤ番号	UNO	an	14			M																
3		保税蔵置場	HWH	an	5			C															保税地域コード	ＵＬＤを蔵置している保税蔵置場を入力
4		積付年月日	TYD	n	8			C																ＵＬＤ情報ＤＢに登録されている積付年月日を入力
5		積付作業者	TGY	an	5			C																ＵＬＤ積付作業を行った作業者を５桁の任意コードで入力
6		搭載便名１	FLT	an	6			C																ＵＬＤ情報ＤＢに登録されているＵＬＤの便名１を入力
7		搭載便名２	FLH	an	5			C																ＵＬＤ情報ＤＢに登録されているＵＬＤの便名２を入力 ＤＤＭＭＭ
8		出発予定時刻	SYT	n	4			C																ＵＬＤ情報ＤＢに登録されているＵＬＤの搭載便の出発予定時刻を入力
9		取卸地	ULP	an	3			C															ＩＡＴＡ空港コード 及び ＩＡＴＡ都市コード	ＵＬＤ情報ＤＢに登録されているＵＬＤの取卸地を入力
10		積込港	PSB	an	3			M															ＩＡＴＡ空港コード	（１）ＵＬＤ情報ＤＢに登録されているＵＬＤの積込港を入力 （２）システム外積貨物で積込港が不明の場合は、「ＺΔΔ」を入力
11		検量重量	KWT	n	8			C																（１）ＵＬＤに対して積み付ける検量重量を入力 （２）キログラム単位で入力 （３）整数部６桁、小数部１桁
12		ＵＬＤ搭載タイプ	UTP	an	1			C																積み付けるＵＬＤの搭載タイプを入力 Ｂ：ベリー・デッキ搭載 Ｍ：メイン・デッキ搭載 Ｌ：ロアー・デッキ搭載 Ｃ：コンテナ
13	12	処理識別	SHB	an	1			C																訂正する旨を入力、ただし「Ｍ」（ＭＡＷＢ）が表示されている場合は変更不可 Ｕ：訂正 Ｅ：登録終了 Ｍ：ＭＡＷＢ ＊：便割当済 スペース：処理対象外
14	＊	ＡＷＢ番号	AWB	an	20			C																ＵＬＤに積み付けられているＡＷＢ（ＨＡＷＢ）番号を入力
15	＊	積付個数	TPA	n	6			C																（１）ＵＬＤに積付ける個数を入力 （２）ゼロ入力不可
16	＊	バラ個数	BPS	n	6			C																（１）ＵＬＤに積付けるバラ個数を入力 （２）ゼロ入力不可
17	＊	特殊貨物記号	SPC	an	3			C															ＳＰＣ（特殊貨物）コード	ＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報ＤＢに登録されているＡＷＢ（ＨＡＷＢ）の特殊貨物記号を入力
18	＊	仕向地	DST	an	3			C															ＩＡＴＡ空港コード 及び ＩＡＴＡ都市コード	ＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報ＤＢに登録されている仕向地を入力